

3 気候

本市の気候は、一般に冷涼です。冬期間の寒さは厳しい反面、積雪は概して多くありません。5月から8月にかけては、海霧が発生しやすく、日照時間が少ないため、夏季の気温は20℃前後となります。11月以降は快晴が多く、乾燥した日が続きます。降雪は12月から4月上旬にかけて見られ、最深積雪は30cm程度で、道内他都市と比べて極めて少なくなっています。

また、内陸に位置する阿寒地域では、釧路地域と比べ、年間を通して寒暖の差が大きく、降雪量が多いことが特徴です。

表1-3-1 本市（釧路地域）の気温・降水量等

年月	気温(℃)			降水量(mm)	最深積雪(cm)	日照時間(h)
	平均	最高	最低			
平成23年	6.9	31.1	-15.3	904.0	16	1,992.6
平成24年	6.7	28.7	-18.4	1,196.5	36	1,813.7
平成25年	7.1	26.7	-19.0	1,229.5	31	1,887.0
平成26年	7.0	27.6	-16.3	1,219.5	28	2,153.0
平成27年	7.7	29.3	-16.4	1,158.0	31	1932.5
1月	-3.3	4.8	-16.4	37.0	31	166.7
2月	-2.1	4.4	-13.9	76.5	28	112.4
3月	1.7	15.9	-8.8	96.5	21	150.3
4月	5.5	19.4	-2.0	86.5	2	172.6
5月	10.4	24.5	2.4	57.5	--	235.1
6月	12.9	21.0	5.0	94.0	--	129.0
7月	17.7	27.9	9.8	38.0	--	154.9
8月	18.4	29.3	9.4	141.5	--	120.8
9月	16.2	25.0	7.0	242.0	--	158.4
10月	10.5	20.4	-2.2	79.0	--	220.2
11月	4.9	16.8	-5.3	158.0	7	130.6
12月	0.1	11.7	-12.3	51.5	11	181.5

※ 釧路地方気象台による。

表1-3-2 本市（阿寒地域）の気温・降水量等

場所	気温(℃)			降水量(mm)	最深積雪(cm)	日照時間(h)
	平均	最高	最低			
中徹別	6.6	34.0	-22.8	1,382.0	138	1,788.2
阿寒湖畔	5.2	34.2	-25.4	1,110.5	170	1,806.2

※ 釧路地方気象台による。平成27年の値。

4 産業

第一次産業では、水産業が国際漁業規制の強化や主力水産資源の減少という現実に直面し、かつて100万tあった水揚げ量が、ここ数年は10～13万tの間を推移しています。

林業については、素材生産量（販売用の伐採原木量）がここ数年4万m³前後で推移しています。

第二次産業では、石炭鉱業は㈱太平洋炭鉱の閉山後に、釧路コールマイン㈱が事業を引き継いでいますが、生産量は年間55万t前後で推移しています。

製造業は、パルプ・紙・紙加工品製造業が中心であり、平成26年工業統計調査では、製造品出荷額等2,378億円のうち34.4%を占めています。

第三次産業では、小売業の年間販売額が平成24年経済センサス調査－活動調査で1,396億円となっています。観光についてみると、観光入込客数は近年増加傾向にあり、平成27年度は前年度の391万人を上回り、約425万人となっています。